

報道関係各位	発信年月日	令和6年10月21日	送付枚数 (本紙含む)	3枚
担当部課名	担当課長名	担当者職氏名	連絡先電話番号	
協創部 文化スポーツ推進課	原田 貴順	主任主事 吹金原 俊平	(0836) 82-1116	
件名	地域スポーツの活性化とまちづくりシンポジウムの開催します			
内 容				
<p>10月27日(日)市民館文化ホールにおいて、中学校の部活動地域移行を背景としたスポーツ環境の変化や地域スポーツの将来像について考え、意見を交わすことを目的として、シンポジウムを開催します。</p> <p>また、市民活動センターでは、カラダの運動機能について学ぶ、カラダのつかい方教室を開催しますので、お知らせします。</p>				
記				
1	主 催	山陽小野田市、一般財団法人自治総合センター		
2	後 援	山口朝日放送株式会社		
3	日 時	10月27日(日) 14:00～16:50		
4	会 場	山陽小野田市民館文化ホール(基調講演及びパネルディスカッション) 山陽小野田市栄町9番25号 山陽小野田市民活動センター(カラダのつかい方教室) 山陽小野田市中央二丁目3番1号		
5	対 象	基調講演及びパネルディスカッション どなたでも カラダのつかい方教室 市内小中学生とその保護者		
6	内 容	(1) 【基調講演】(14:05～15:05) テーマ 地域スポーツの未来を拓く ～川合俊一氏と宝来麻紀子氏からのメッセージ～ 講 師 川合 俊一(かわい しゅんいち) 氏 (元バレーボール全日本男子代表主将) 宝来 麻紀子(ほうらい まきこ) 氏 (元バレーボール全日本女子代表、宇部市出身) 司 会 篠原 海(しのはら うみ) 氏 (2) 【パネルディスカッション】(15:20～16:50) テーマ 地域とスポーツの関わり ～これからのスポーツによるまちづくりについて～		

コーディネーター 宇野 直士（うの ただし）氏
（山口東京理科大学共通教育センター講師）
パネリスト 岡崎 祐介（おかざき ゆうすけ）氏
（至誠館大学現代社会学部講師）
平中 政明（ひらなか まさあき）氏
（市スポーツ協会会長）
吉水 多加志（よしみず たかし）氏
（市スポーツ少年団理事）
山本 敦士（やまもと あつし）
（市教育委員会事務局学校教育課長）
原田 貴順（はらだ たかゆき）
（市文化スポーツ推進課長）

(3) 【カラダのつかい方教室】（15：30～16：30）

講師 岡崎 峰幸（おかざき たかゆき）氏
（p.g gain トレーナー）

ゲスト 川合 俊一 氏、宝来 麻紀子 氏

7 申 込

(1) 基調講演

申込者が定員（400名）に達していないため、引き続き募集しています。
※定員に達するまで当日入場は可能です。

(2) カラダのつかい方教室

定員（50名）に達していないため、引き続き募集しています。
※定員に達するまで当日入場は可能です。

FAX 発信者：山陽小野田市協創部シティセールス課

電話 (0836) 82-1148 FAX (0836) 83-9336

地域スポーツの活性化とまちづくり シンポジウム

入場料 無料

会場：山陽小野田市民館
山陽小野田市栄町9-25

令和6年10月27日 日

◆基調講演、パネルディスカッション・・・文化ホール
◆カラダのつかい方教室・・・・・・・・・・市民活動センター
(Aスクエア)

基調講演 14:05-15:05

地域スポーツの未来を拓く ～川合俊一氏と宝来麻紀子氏からのメッセージ～

司会 篠原海氏

講師



川合 俊一氏

1963年2月3日生まれ。新潟県出身。
中学生からバレーボールを始め、明大中野高校を卒業後、日本体育大学に進学。1984年に大学4年生で日本代表としてロサンゼルスオリンピックに出場、その4年後のソウルオリンピックにも出場。1990年に現役を引退し、現在は日本バレーボール協会会長を務めるほか、バレーボール解説者、タレントとしても活躍している。



宝来 麻紀子氏

1979年1月6日生まれ。宇部市出身。
小学校4年生からバレーボールを始め、三田尻女子高校（現：誠英高校）時代には、国体準優勝を経験。1999年～2006年まで日本代表としてW杯・世界選手権・ワールドグランプリ・アジア大会などに出場。2009年現役引退。現在は、バレーボール教室等でバレーボールの普及活動をしている。



パネルディスカッション 15:20-16:50

地域とスポーツの関わり ～これからのスポーツによるまちづくりについて～

コーディネーター

パネリスト



宇野 直士氏

山口東京理科大学共通教育センター講師であり、専門分野は、福祉人間工学、運動学。
山陽小野田市中学生の文化・スポーツ活動体制整備協議会の委員を務めている。



岡崎 祐介氏

至誠館大学現代社会学部講師であり、専門分野は、スポーツ社会学、体育科教育学。
総合型地域スポーツクラブである至誠館クラブ創設に尽力し、事務局を務めている。

平中 政明氏（市スポーツ協会会長）

吉水 多加志氏（市スポーツ少年団理事）

山本 敦士（市学校教育課長）

原田 貴順（市文化スポーツ推進課長）

カラダのつかい方教室 15:30-16:30



講師 岡崎 峰幸氏 (p.g gain トレーナー)

山陽小野田市出身。幼少期から空手を始め、中学時代には西日本一位に輝いた経歴を持つ。2018年からトレーニングを始め、「夏が一番似合う男性・女性を決める大会」をコンセプトに、健康的でたくましい肉体美を競う、サマー・スタイル・アワード2022、2023で2連覇を達成。

ゲスト 川合 俊一氏

対象 市内小中学生とその保護者

お申し込みはWEBまたは電話・窓口で
基調講演等は定員に達するまで当日入場可

基調講演

パネルディスカッション

【定員】400名（自由席）



カラダのつかい方教室

【定員】50名（先着）

問合せ先

山陽小野田市文化スポーツ推進課

〒756-8601 山陽小野田市日の出1-1-1 TEL:0836-82-1116
E-mail:bunka-sports@city.sanyo-onoda.lg.jp